

令和2年度厚生労働省社会福祉推進事業
行政と連携したひきこもりの地域家族会の
活動に関する調査研究事業

家族会の設置状況と効果
(2021.03.09現在の速報値)

境 泉 洋

宮崎大学教育学部

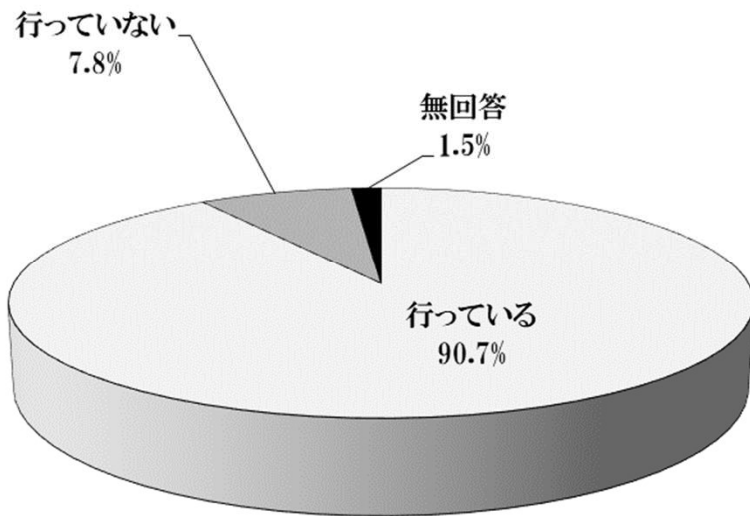
調査 1

家族会設置状況調査

ひきこもり地域支援センター所管部局75カ所、
並びに生活困窮者自立支援制度所管部局1044カ
所を対象に令和3年1月に実施し、回答数665カ
所（ひきこもり地域支援センター42カ所、その
他623カ所）から回答が得られた。

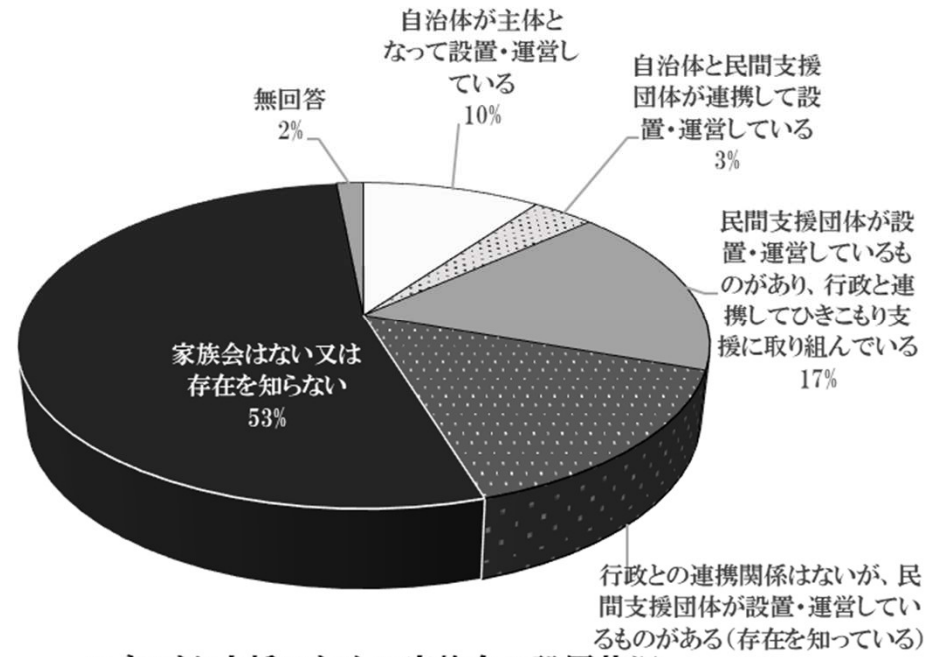
家族会の設置状況調査

回答数665



ひきこもりの相談を行っているか？

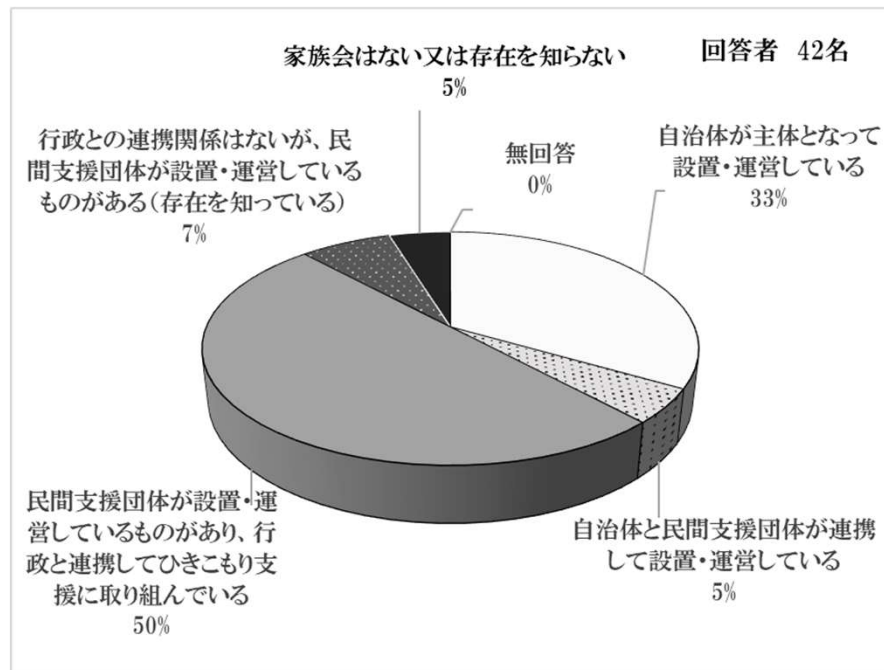
回答数665



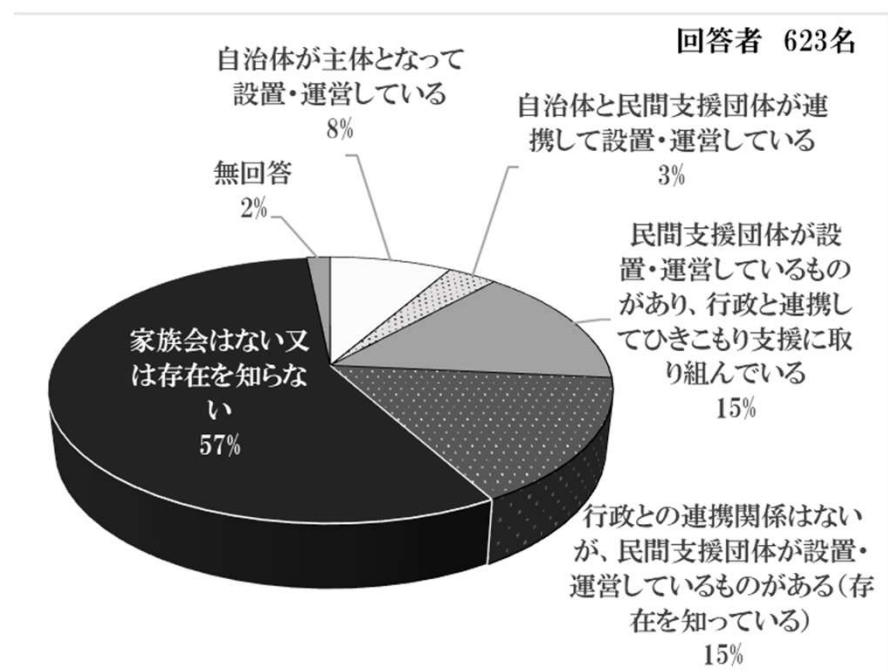
ひきこもり支援のための家族会の設置状況

家族会の設置状況調査

ひきこもり地域支援センター

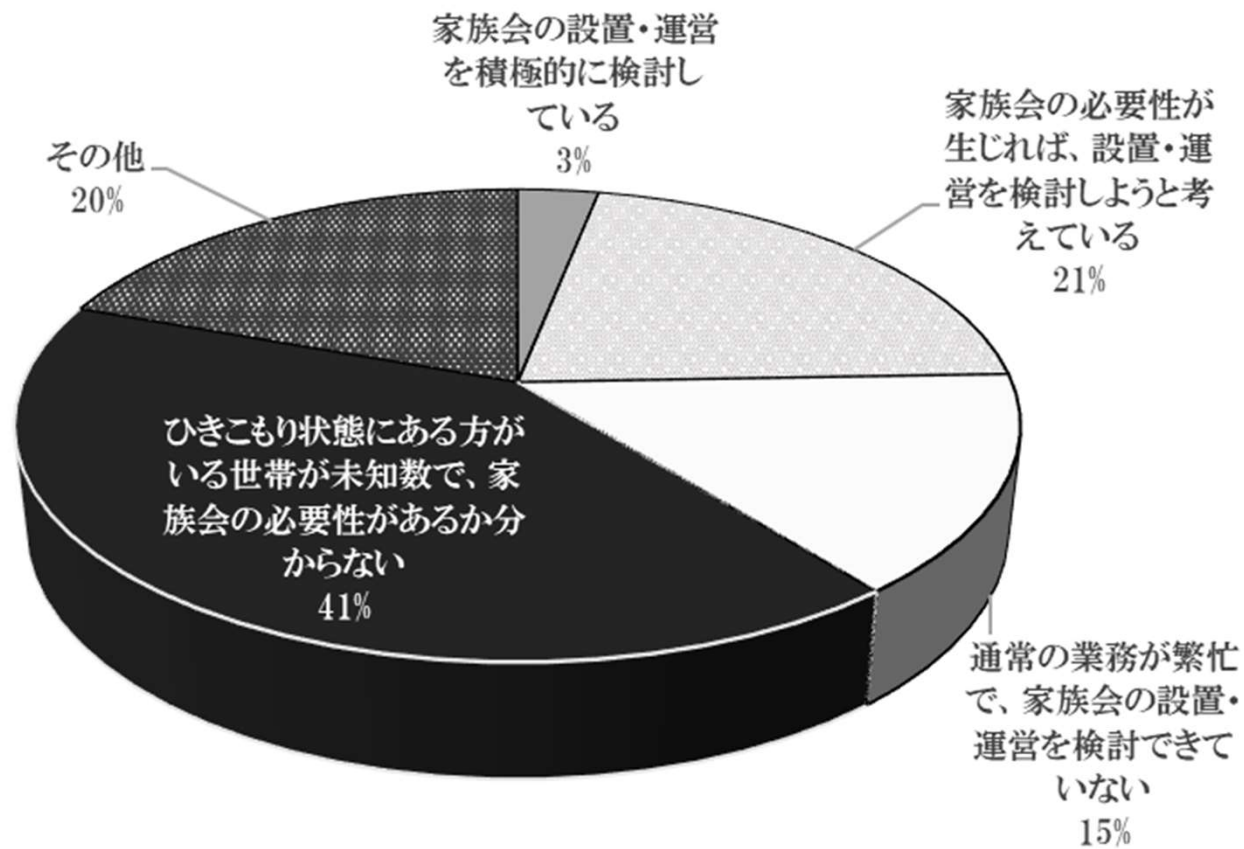


その他

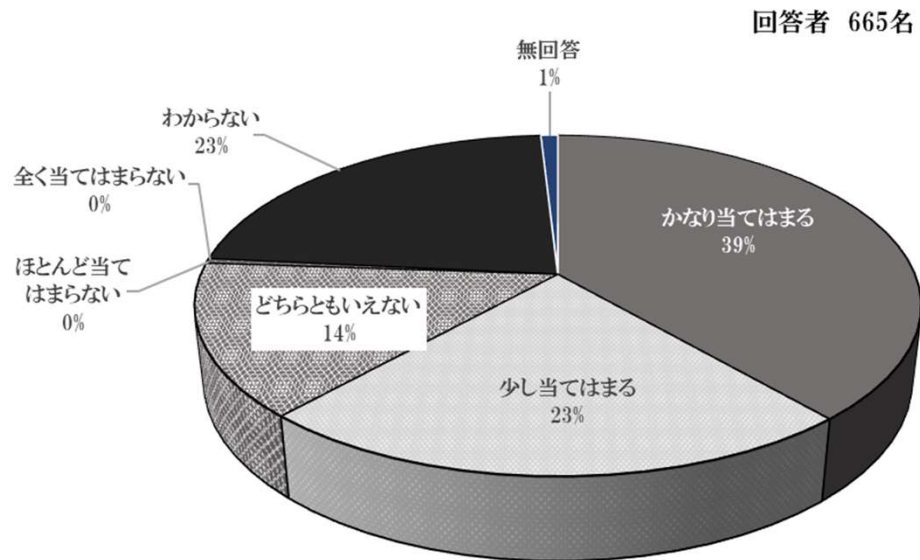


家族会の設置予定

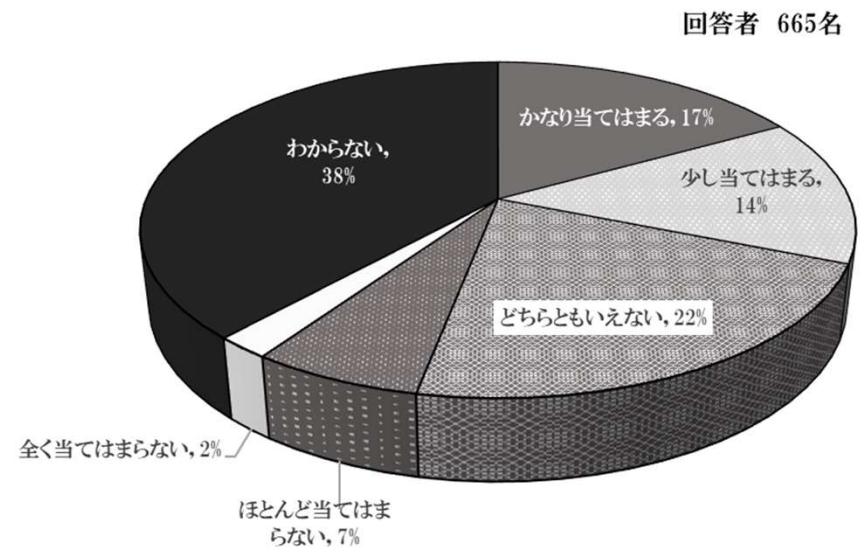
回答者 483名



家族会の有効性・ニーズ

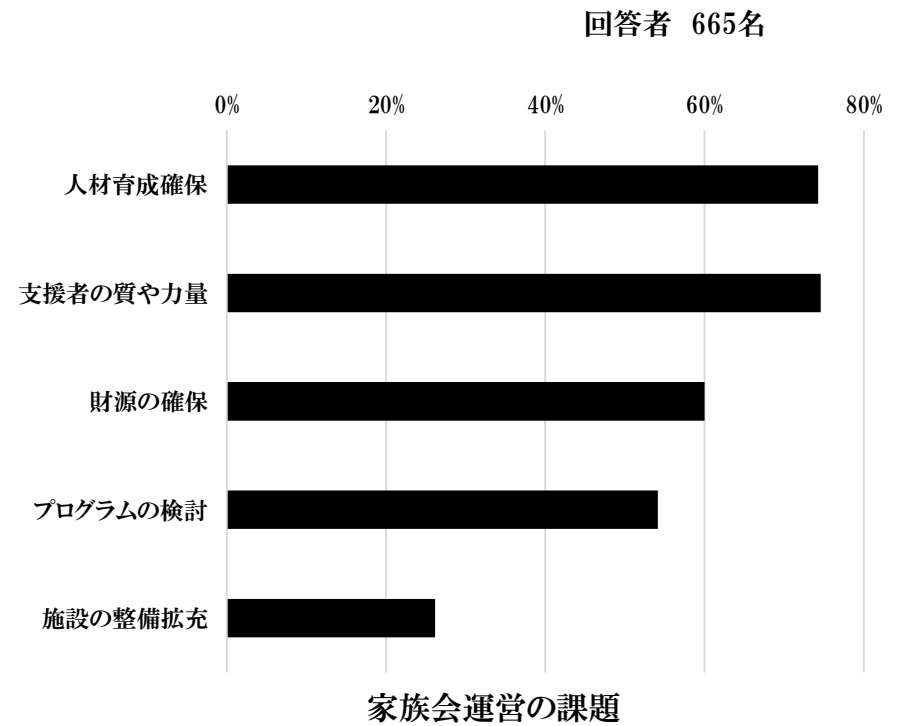
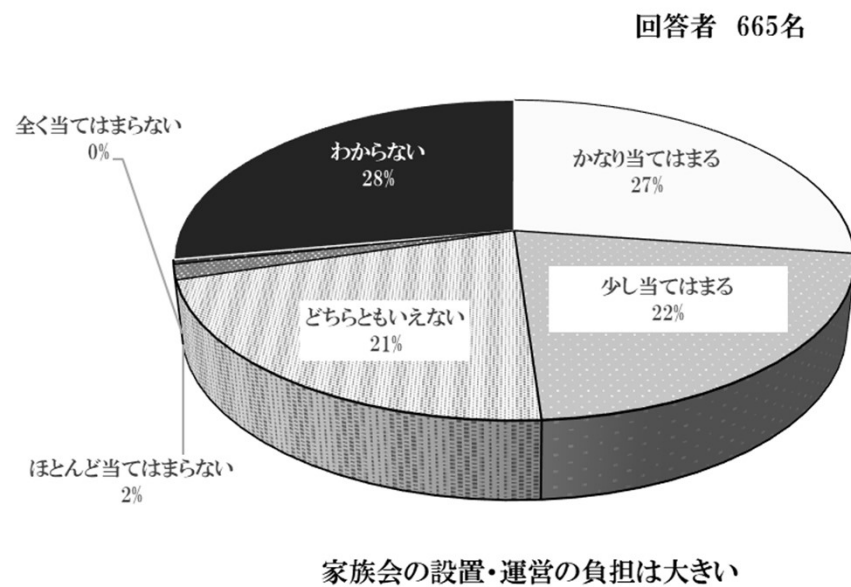


家族会の設置はひきこもり支援において有効である



ひきこもり支援において家族会設置へのニーズがある

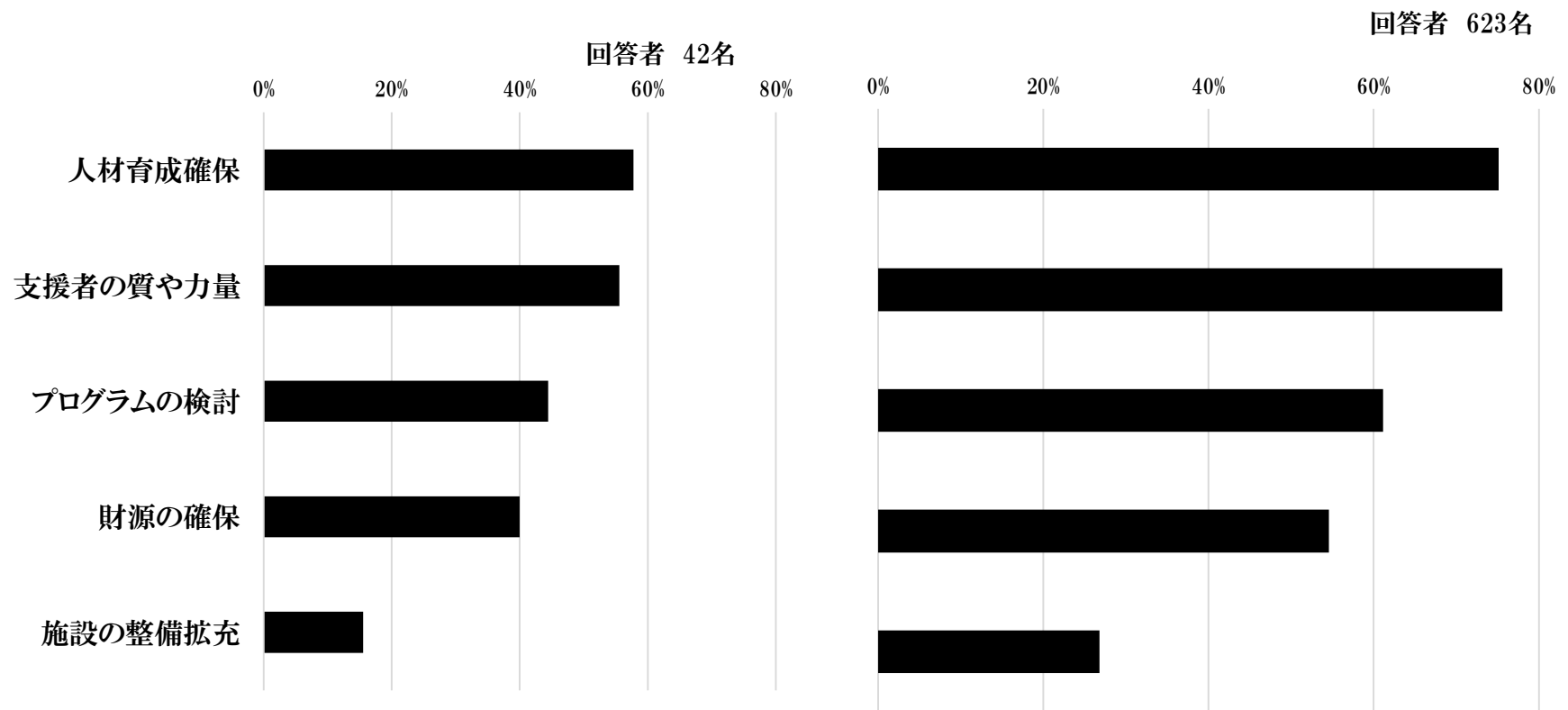
家族会の負担と課題



家族会運営の課題

ひきこもり地域支援センター

その他

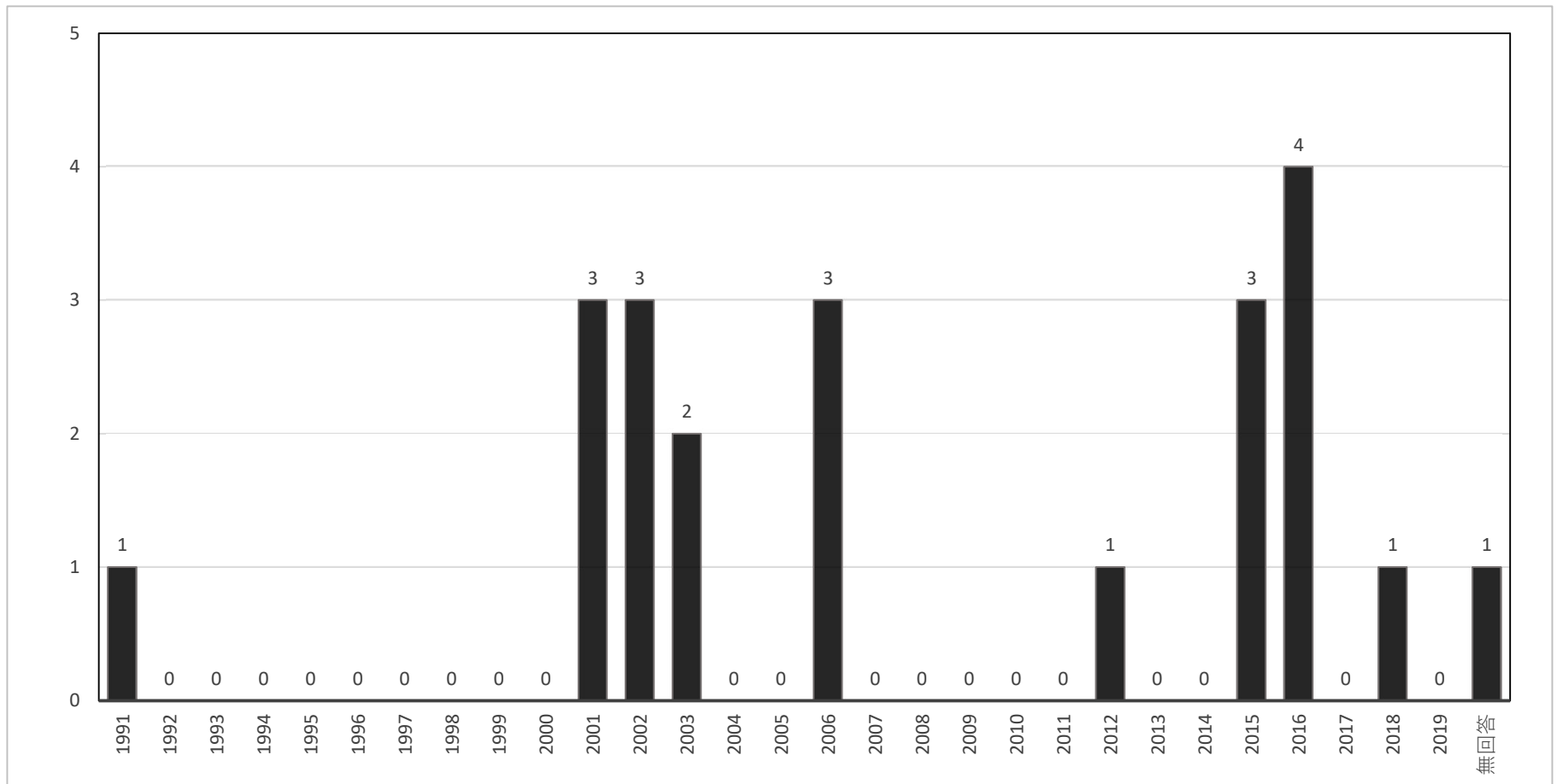


調査 2

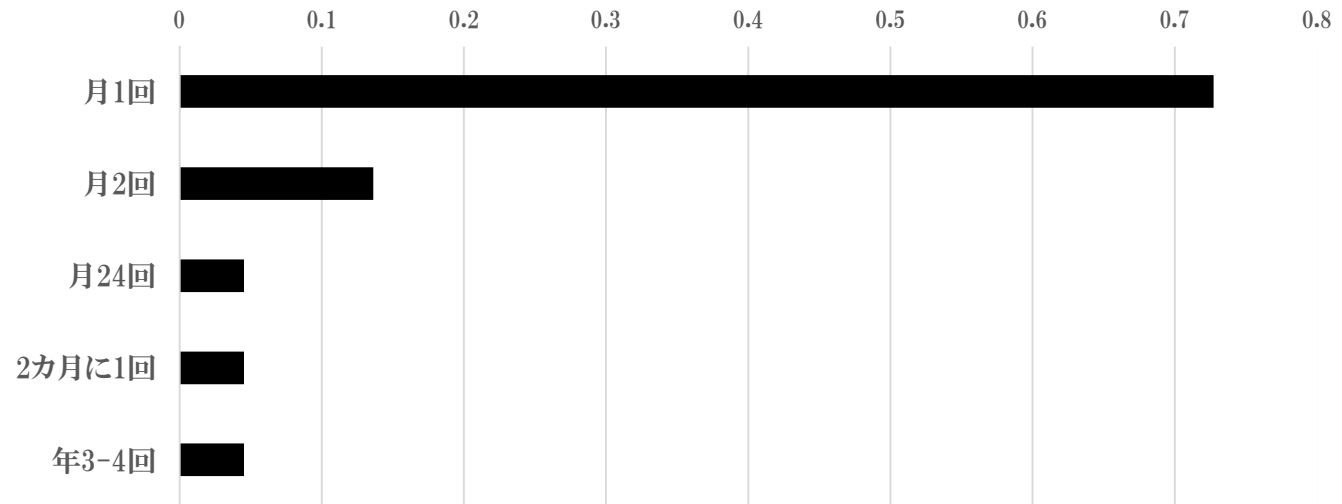
家族会運営者調査

NPO法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会の支部
57カ所を対象に、令和2年1月～令和3年2月
に調査を実施し、22カ所（回収率38.6%）から回
答が得られた。

KHJ家族会の運営開始

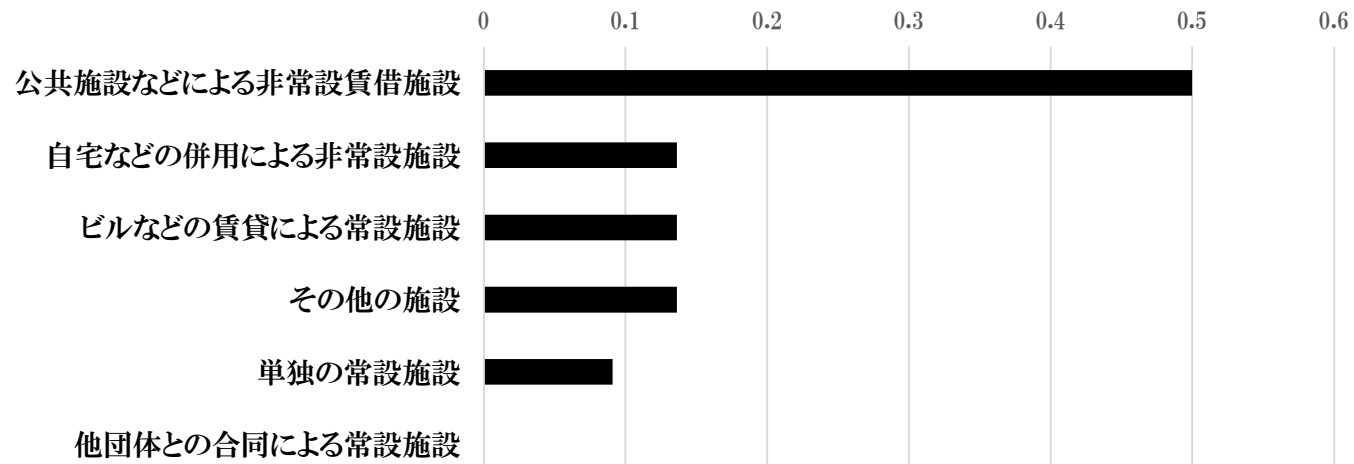


回答者 22名

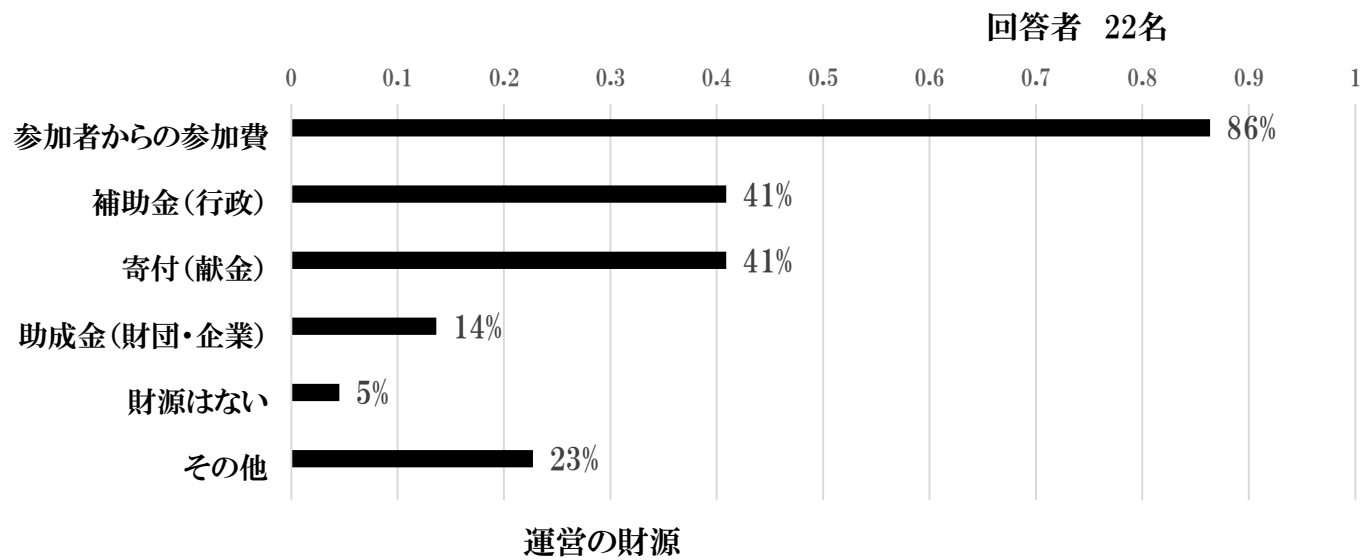
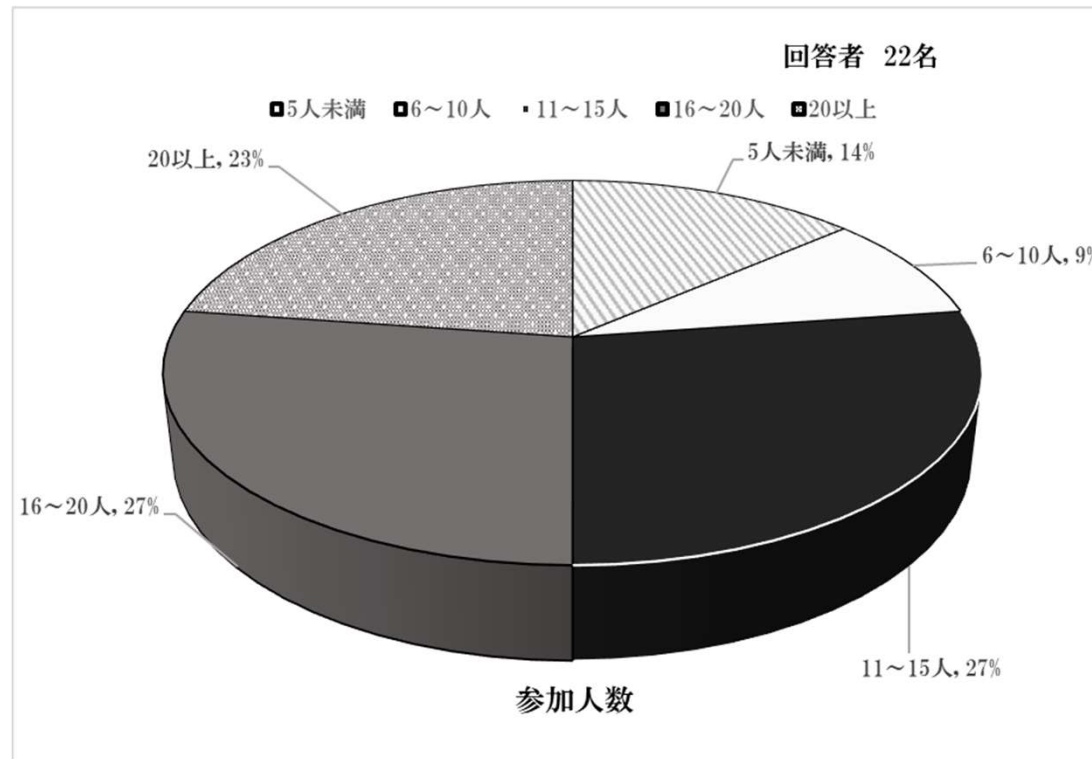


家族会の開催頻度

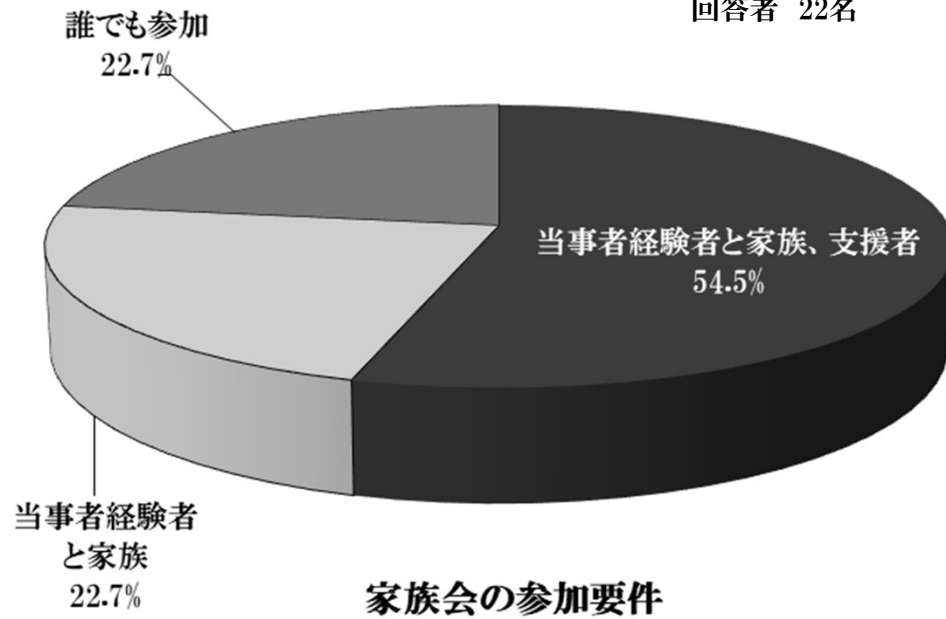
回答者 22名



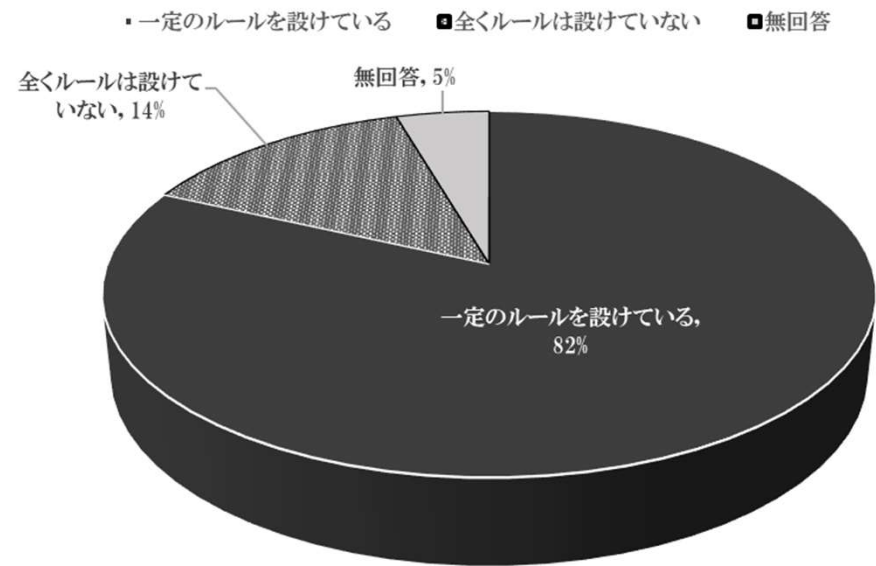
団体施設状況



回答者 22名

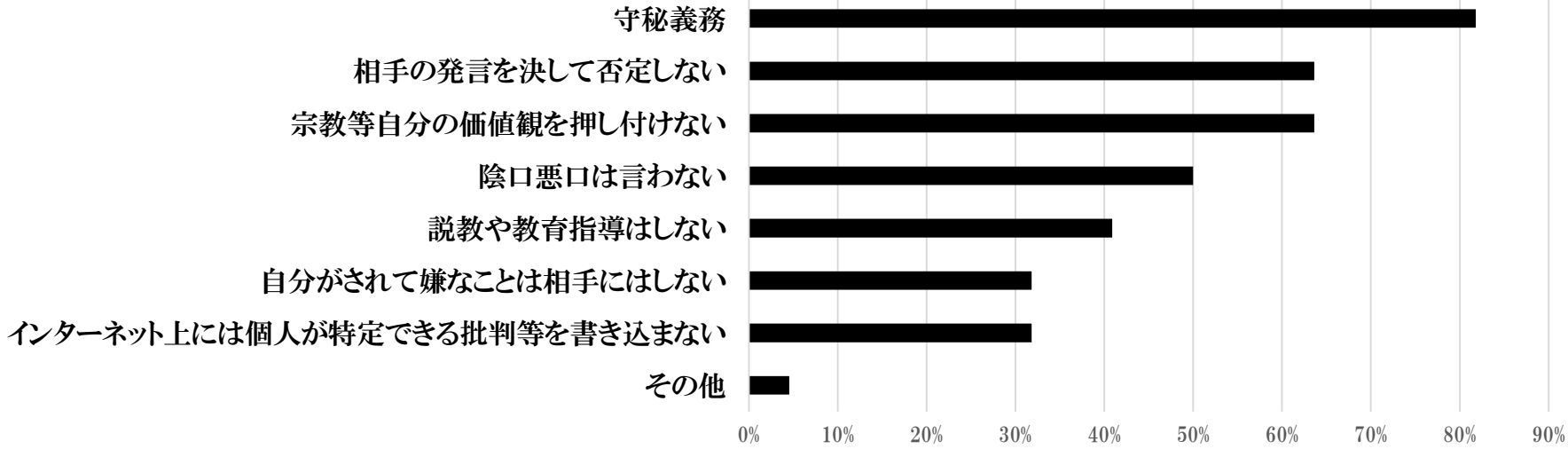


回答者 22名



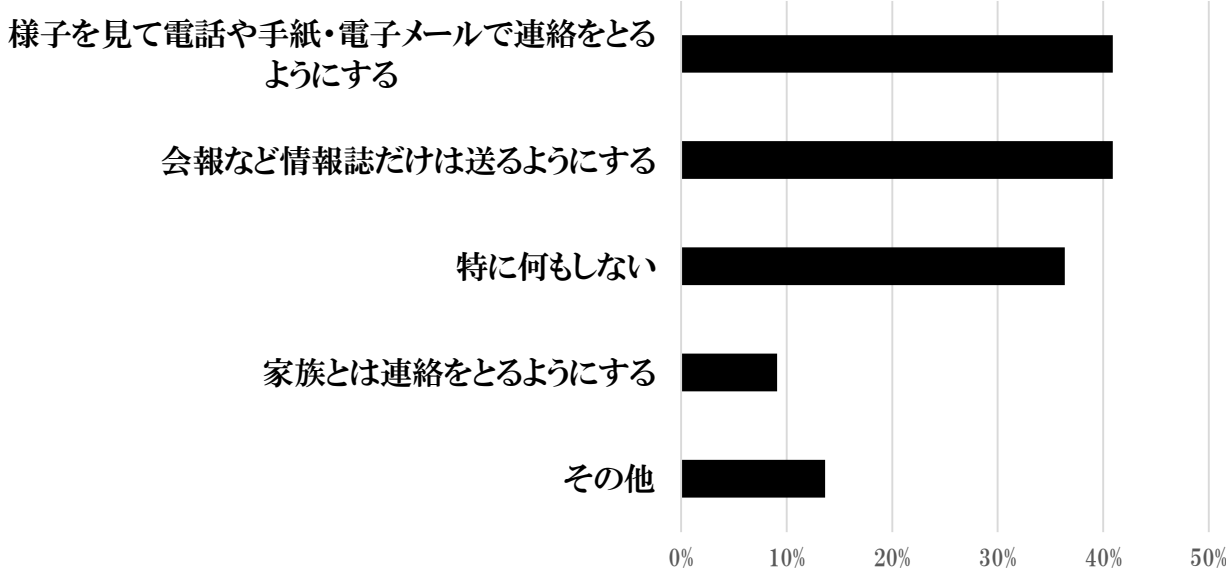
家族会にルールを設けているか

回答者 22名



ルールの内容

回答者 22名



突然参加しなくなった方への対応

コロナウイルスの影響

支援者からの回答

- ①ひきこもり支援が後回しに
- ②支援の縮小、変更
- ③事業の延期
- ④実態が見えにくくなった
- ⑤当事者の変化
- ⑥新たにひきこもりになる人の増加
- ⑦高齢のひきこもりへの対応に苦慮
- ⑧啓発活動の機会の減少
- ⑨オンライン支援の導入
- ⑩プラスの影響

当事者からの回答

マイナスの影響

- ①行動制限
- ②ストレスの増加

プラスの影響

- ①楽になった
- ②良く話をするようになった

特に影響なし

まとめ

調査1 家族会設置状況調査

- 90%の行政機関がひきこもり支援を行っている。
- ひきこもり地域支援センターでは95%、その他では41%が家族会の活動に携わっている。
- 家族会の有効性は認識しているが、ニーズが把握しきれていない。
- 人材育成確保、支援者の質や力量が課題になっている。

調査2 家族会運営者調査

- 月1回、公共施設において、参加費で家族会を開催している。
- 家族会規模としては、数人の小規模から20人以上と幅広い。
- 当事者、支援者を含めた開かれた形で開催している。
- 守秘義務といった一定のルールを設けている。
- コロナウイルスの影響は、当事者以上にひきこもり支援において大きい。